



立ち直りを支える地域支援ネットワークづくり事業 広域ネットワーク研修シンポジウム

立ち直りを支える地域支援ネットワークづくり事業の「広域ネットワーク研修シンポジウム」は、東京都内の立ち直りに関する問題を分野別に検証し、東京都全域の関係者をつなぐ働きかけを行うことを狙いとする、シリーズ化された研修です（無料です!）。第2回は、医療・就労（障害）・若者をテーマに学習します



第2回テーマ

「医療・就労（障害）・若者」

生きづらさの目線—生きづらさインフォームドケアという考え方

- 司 会：今福章二氏（全国更生保護法人連盟理事長）
 登壇者：谷 将之氏（大内病院医院長：医療）
 高橋信夫氏（武蔵野会理事長：就労-障害）
 川崎タツキ氏（NPO法人しあわせ代表理事：若者支援）

生きづらさを乗り越えていくには見通しが作れると良いのではないかと。この見通しを作っていくことの作業はどのように行っていくか。例えば軽度の知的障害があつて、家族支援を得ることができず、その日暮らしの生活になってしまった若者。そのような人々をどのように支えていくか、生きづらさへの支援を考えていきます。

日程： **9月29日（日）13:30～16:30**

形式：会場参集＋リモート（Zoomウェビナー）のハイブリッド形式

会場：全国心身障害児福祉財団7階大会議室

（豊島区南大塚3-43-11）

申込：[こちらのリンク](#)または右のコードで開く申込フォームよりお申込みください。
 東京社会福祉士会ホームページ＞本事業特設サイトと辿って開くこともできます。
 応募締切日は9月20日。ただし、会場参集は先着順で定員40名です。



※自然災害の発生、通信状況により、やむを得ず本研修の開催を中止する場合があります。中止の判断基準は、東京社会福祉士会HPの「自然災害等発生時の研修及び行事等の開催についての判断基準（ガイドライン）」をご参照ください。

お問合せは、東京社会福祉士会事務局まで TEL:03-5944-8466

MAIL: tachinaori.kensyu@gmail.com